

山形養護学校 空手道体験 授業実施報告

実施日：2026年1月30日(金)

場 所：県立山形養護学校（山形県）

対 象：中学部 10名 高等部 13名（教員 13名）

指導者：緑川 寿幸（山形県空手道連盟 副理事長・普及指導委員長）

演武者：県立天童高等学校 空手道部 2年生

武田 輝琉愛さん 新関 梗真さん 山口 竜斗さん

学校訪問プロジェクトKarateDo！（公財）全日本空手道連盟より依頼を受け山形養護学校で空手道授業を行ないました。

当日は（公財）全日本空手道連盟 学校武道推進委員会 委員 学校法人福島高等学校 校長 松原 光氏が立会いのもと、講師は山形県空手道連盟副理事長 緑川 寿幸が担当しました。

初めての空手道体験授業となり、生徒、教員の方々も緊張した様子で、始まった。尚、この体験授業に至るまでには、高等部の生徒さんのみ基本動作（受け、突き、八字立ち、前屈立ちなど）を学んでいた途中とのこと。

その様子を是非、始めに見せて欲しいと私の希望から座礼、突きを披露して頂きました。先生方の指導の成果もあり、見事な動きを見せてくれました。

中等部は初めて体験する為、見学としての参加であったが、一緒に手足を動かし、体験し皆、大きな気合で声を出してくれていた。

赤、青の手袋をつけ、基本動作（受け、突きなど）を振返り実施し、新聞紙割りを体験。

楽しさ溢れる様子で、最後は高校生の団体形（バッサイ大）を披露し、実際の動きを目のあたりにし、力強さ、スピードに圧倒され全員興奮したなか、『カッコいい』、『凄い』など、大きな拍手が沸き上がり授業が終わりました。

山形県空手道連盟

普及指導委員長 緑川 寿幸